

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公表番号】特表2008-510477(P2008-510477A)

【公表日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-014

【出願番号】特願2007-528868(P2007-528868)

【国際特許分類】

A 2 3 L 3/3526 (2006.01)

A 2 3 B 4/00 (2006.01)

【F I】

A 2 3 L 3/3526 5 0 1

A 2 3 B 4/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月27日(2008.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

グラム陰性食品病原菌であるエシェリヒア・コリ、エンテロバクター・サカザキイ、サルモネラ、およびカンピロバクターに対する、グリシンおよび / 若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに / またはグリシンと C 1 ~ C 8 アルコールとのエステルを含む、食物および / または飲料用抗菌剤であって、当該グリシンおよび / またはグリシン誘導体に追加して当該食物および飲料への抗菌剤としてヘテロ糖含有高分子を含まず、1, 5 - D - アンヒドロフルクトースも含まないことを条件とする、上記抗菌剤。

【請求項 2】

食物および / または飲料への単独の抗菌剤としての、グリシンおよび / 若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに / またはグリシンと C 1 ~ C 8 アルコールとのエステルを含む、請求項 1 に従う抗菌剤。

【請求項 3】

冷蔵食物および / または冷蔵飲料への、グリシンおよび / 若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに / またはグリシンと C 1 ~ C 8 アルコールとのエステルを含む、請求項 1 または 2 に従う抗菌剤。

【請求項 4】

肉用途への抗菌剤としての、グリシンおよび / 若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに / またはグリシンと C 1 ~ C 8 アルコールとのエステルを含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に従う抗菌剤。

【請求項 5】

生肉用途への抗菌剤としての、グリシンおよび / 若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに / またはグリシンと C 1 ~ C 8 アルコールとのエステルを含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に従う抗菌剤。

【請求項 6】

サルモネラ属菌に対する、好ましくはサルモネラ・チフィムリウム菌および / またはサルモネラ・エンテリディティス菌に対する抗菌剤としての、グリシンおよび / 若しくはグリ

シン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 1～4 のいずれか 1 項に従う抗菌剤。

【請求項 7】

エシェリヒア・コリ菌に対する、好ましくはエシェリヒア・コリ血清型 O 157：H 7 菌に対する抗菌剤としての、グリシンおよび／若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 1～4 のいずれか 1 項に従う抗菌剤。

【請求項 8】

1 以上の有機酸および／または 1 以上のそれらの塩と組み合わせられた食物および／または飲料への抗菌剤としての、グリシンおよび／若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 1～7 のいずれか 1 項に従う抗菌剤。

【請求項 9】

乳酸および／またはそのラクテート塩と組み合わせられた食物および／または飲料への抗菌剤としての、グリシンおよび／若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 8 に従う抗菌剤。

【請求項 10】

当該食物または飲料当たりグリシンおよび／または下記グリシン誘導体の濃度 0.5～3 重量％、好ましくは 0.5～1.5 重量％における抗菌剤としての、グリシンおよび／若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 1～9 のいずれか 1 項に従う抗菌剤。

【請求項 11】

製品の全重量当たり 1 以上の有機酸および／または 1 以上のその塩の濃度 0.5～3 重量％における抗菌剤としての、グリシンおよび／若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 8 または 10 に従う抗菌剤。

【請求項 12】

製品の全重量当たり乳酸および／またはその塩の濃度 0.5～3 重量％における抗菌剤としての、グリシンおよび／若しくはグリシン酸アルカリ（土類）金属塩、グリシン酸アンモニウム並びに／またはグリシンとC 1～C 8アルコールとのエステルを含む、請求項 9 に従う抗菌剤。